

ケロちゃんコロちゃん 地方民鉄応援プロジェクト

# ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 59

平成26年5月1日発行

養老溪谷駅で見つけたわっば駅弁だケロ。期間限定！



発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課  
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406 (地方交通室)

## ゴールデンウィークは、小湊鉄道の養老溪谷駅で待ってるケロ！

みなさんの健康と幸せを守るコーワのケロちゃん、コロちゃん(※)だよ。

みなさんは、ゴールデンウィークを楽しんでいるケロ？ふたりは、小湊鉄道の養老溪谷駅の足湯につかって、ゆっくりと休日を過ごす予定だったケロ～。

ところが、養老溪谷駅は、例年になくお客様がいっぱい。どうして次々にやってくるのかな～？不思議に思って駅員さんに聞いてみたら、**上総牛久駅から養老溪谷駅までのエリアでアートの祭典**が行われているからだって。

**芸術祭は、5月11日(日)まで開催**されているケロ。まだ間に合うから、みなさんも小湊鉄道においでよ。ふたりは、お休みを返上してお迎えしちゃうよ！

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和㈱の登録商標です。

## 小湊鉄道は、アートのお祭りで「動く劇場」になったコロ！

(ケロちゃん) 小湊鉄道の沿線には、アートのお祭りを開催できるような大きな美術館があったケロ？

(コロちゃん) 祭典の名前は「**中房総(なかぼうそう)国際芸術祭 いちはらアート×ミックス2014**」。市原市の南部に広がる里山地帯を舞台に、**13の国と地域から57組のアーティスト**が参加して、**3月21日(金)から5月11日(日)まで開催**されているコロ。廃校、ダム湖、駅舎など、思いもよらぬ場所で芸術作品に出合えるコロ。沿線そのものが美術館になっているコロ！

(ケロちゃん) 詳しいケロ～。コロちゃんを見直しちゃったよ！

(コロちゃん) ぜんぶパンフレットと、公式ガイドブックに書いてあるコロ～。

(ケロちゃん) どれどれ…小湊鉄道のことは…？「交通機関として重要なだけでなく、**駅を中心に広がる地域のショールームの役割**を果たしており、大切な“プラットホーム”になり得るものです。人の輸送だけでなくコミュニケーションの場としての鉄道、駅の可能性を考えたプログラムを試行します。“**動く劇場**”という新しい機能を持つユニークな作品も登場します。」って書いてあるケロ！

車掌さんと記念撮影



養老溪谷駅



養老溪谷駅でみなさんをお迎えしちゃうよ！



ふたりの顔出しパネルもアート×ミックスに加えてほしいコロ。



国際芸術祭 ICHIHARA ART×MIX 2014

五井駅

改札からホームへGO

連絡通路に木製の改札口ができました。



自動券売機も設置されて便利になったコロ。



五井駅のホームはアート×ミックス一色だね。

のぼりは、まちのいたるところに立っているコロ。

(コロちゃん) 上総牛久駅から養老溪谷駅まで18.5kmもあるし、駅から遠い作品もあるコロ。マイカーかレンタカーを利用しないとダメかな～？ 今から自動車教習所に通おうかな～？

(ケロちゃん) 心配ご無用！小湊鐵道&芸術祭周遊バスの1日乗り放題チケットと、作品鑑賞チケットがセットになった「パスポート」があるケロ。一般券は3800円。高校・大学・専門学校生は3300円、中学生なら1000円だよ。各種プレイガイドのほか、上総牛久駅・養老溪谷駅・市原湖畔美術館などの現地案内所でも購入できるケロ (=^▽^=)。

(コロちゃん) 現地では、公共交通機関を利用してすべての作品を鑑賞することが推奨されているコロ。

(ケロちゃん) お祭りのスローガンは「晴れたら市原、行こう」。みなさん、5月11日までに、行こう！

養老溪谷駅



沿線唯一の小中一貫校「加茂学園」の児童による作品を展示



どちらも養老溪谷駅で鑑賞できるケロ。



駅前に出現した三角形の「なっぼのぐるぐるやくら」



列車の窓に記された駅物語・・・ロマンチックケロ



地元の方も芸術祭をサポート



左は、アートハウスあそはらの谷の特設レストランで食べたまぜごはん。おかわり！



新潟県から視察にいらしたみなさんと記念撮影



\*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。

\*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。